

I D 問答～新たに始まった、我(ら?)が精神の放浪?!～

作：I & D

- ②9 改めて、「社会のどうしようもないこと？」に思う?!いつの世も、そういうことばかり?!
- I：先号では、基本、個人的な面で、自分(達)の「どうしようもないこと？」について考えたわけですが、やはり、本音?の部分では、社会の、つまり世の中の「どうしようもないこと？」についても、一応は語っておきたかったのですが、いかがですか?
- D：まあ、気持ちは、よく分りますが、それをし始めたら、結局は、收拾がつかなくなり、自分の無力さや怠慢?(実際は、何も行動していない?)が、否が応でも露見してしまう?!だから、あまり問答したくない(やっても、意味がない?)?!そういうことだったのではないですか?
- I：確かに、そうかもしれませんね!しかも、やりようによっては、義憤や、何か(誰か)への一方的な批判に向かってしまう?!挙句の果てには、人によってですが、「厭世」とか、「虚無」とか、あるいは「空想」とか、「遁世」とか、そういうところにまで行ってしまふ?!そうなると、元も子もなくなりますしね?ただし、そうならない人も、一方ではいますけどね?!
- D：したたかに、そして、ある意味賢しく?ですね?!ただ、そうは言っても、多くの人は、そういうことにもめげず、あるいは少々目をつぶって、健気に生きている!たまには、弱気になったり、それが元で、病気になったりする人もいる(自死に向かう人もいる?)?!逆に、政策担当者や権力に対して、強硬に反発をして、最近では、我が国では、流石に「革命運動」的なことを行う「過激な人」はいなくなつたようですが、ある意味での「理想(正義?)」を掲げて行動する人も出て来る?
- I：まあ、そういうことを語り出すと、とてつもなく広がり、こんなちっぽけスペースでは、とても収まり切れない!しかも、真面目に、自らの置かれている状況の中で、不平不満を出来るだけ抑え、自分のため、家族のため、そして社会のために、黙々と仕事や活動を行っている人達に対して、半ば申し訳ないという気持ちも募ってきますよね?!
- D：まったく、その通りです!そこで、ここで、私(達)にも言えることがあるとすれば、どういうことが言えるのか?それは、今生きている人間の誰しもが、「どうしようもないこと？」を抱えて生きている!そのことを、互いに了解し合い、事の解決に、互いの知恵を出し合う!そのことが大切なのではないかと!ということ?!もちろん、そのことによって、すべてがうまくいくわけではありませんが、自らの立場や主張あるいは損得だけで、一方的にゴリ押しをしたら、何も前進しない?!
- I：だけど、一応、そういうことは、今の社会においては、大原則となっており、それに基づいて、個人も、社会も動いているのではないですか?しかも、一方で、現実には、そうした大原則を、自分あるいは自国の利益で、簡単に踏みにじつてもいる?!そんな綺麗事で、事は解決しませんよ?!
- D：確かに、一見すると、そういうことにはなりますが、言いたいことは、当事者達が、その大原則に、どのように背馳(違反?)しているのかを説明し、そこから生じている結果(現状)に対する責任を、どのように取るのか?そこを追求していくことが大事なのではないか?!少なくとも、今般のコロナ禍に対する施策には、そうしたスタンスと具体策が必要なのではないかということですよ!
- I：しかし、そうしたことについても、一応、現在、既にやられているということにはなりませんか?
- D：そうかもしれませんが、その具体的場面が、ほとんど見えてこない?マスコミ報道にも問題があるのでしょうか、そうしたスタンスからの議論がない(相変わらず、みんなが被害者?)?!これは、「外交問題」にも言えると思いますが、多くの人が、そのことの当事者だと思っていない?別言すれば、それは、「社会のどうしようもないこと？」の一つになっている?!だから、考えたくない、一方で、自分勝手をする(直接、責任はないから?)?!しかも、ほとんどの場合、それで何ともない(コロナの場合、感染する人自体は、社会のごく一部とさえいえる、そうなのである?)?!

(つづく)